

「石狩川滝川地区水害タイムライン検討会」 設立概要

1. 設立趣旨

滝川市は、石狩川と空知川に隣接して市街地が広がり、国道 12 号、JR 函館本線や高速道路が交差する交通の要となり発展してきました。

一方、堤防や河道掘削などの河川整備が進んできたものの、近年の豪雨災害を踏まえると更なる対策が必要であり、河川改修等のハード整備に加え、河川特性や滝川市街地区の水害特性を踏まえたタイムラインを策定することが防災上、非常に有効です。

これらを踏まえて、滝川地区における関係機関が連携し、住民の生命を守るために、**先を見越した早期の災害対応**を実現する「石狩川滝川地区水害タイムライン検討会」を設置することとしました。

2. 参加機関（36 機関）

陸上自衛隊、空知総合振興局、滝川警察署、滝川消防署、滝川市消防団、空知土地改良区、中空知広域水道企業団、滝川市社会福祉協議会、北海道旅客鉄道、北海道電力、日本赤十字社、NEXCO 東日本、滝川ガス、滝川市医師会、滝川建設協会、北海道中央バス、NTT 東日本、滝川市内自主防災組織（幸町第 4 区地区防災会・泉町連合町内会）、東滝川連合町内会、東町連合町内会、西町連合町内会、西町中央連合町内会、有明町連合町内会、扇町町内会連合協議会、大町地区町内会連合会、新町町内会連合会、本町町内会連合会、緑町連合町内会、南地区町内会連合会、江部乙防犯協会、滝川市民生委員児童委員連合協議会、エフエムなかそらち、札幌開発建設部、札幌管区气象台、滝川市（関係部署含む）

【座長】NPO 法人環境防災総合政策研究機構 環境・防災研究所 松尾副所長

【アドバイザー】日本放送協会 山崎解説主幹

NPO 法人環境防災研究機構 北海道 黒木専務理事
気象予報士 志田昌之（元旭川地方気象台長）

【オブザーバー】北海道総務部危機対策局、北海道建設部建設政策局、中空知管内 4 市 5 町（赤平市、芦別市、歌志内市、砂川市、新十津川町、上砂川町、奈井江町、浦臼町、雨竜町）、國學院大學北海道短期大学部

3. 効果

- ・水防体制の見直し・改善
- ・関係機関の「顔が見える関係」の構築、連携の円滑化
- ・早め早めの防災行動の確立
- ・防災行動の「漏れ・抜け・落ち」の解消
- ・住民の**早期避難**
- ・市役所・連携機関・自主防災等が**一丸となった災害対応の実施**

4. その他

検討会は公開にて開催し、検討結果は HP 等にて情報発信を行うこととします。